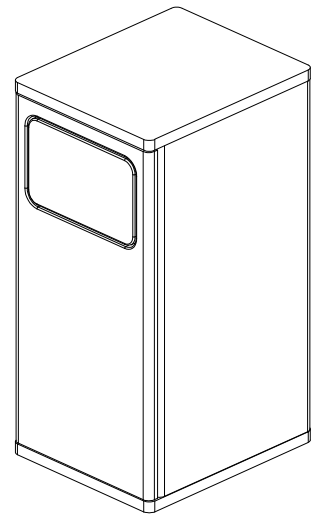


この度は、当製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。  
 ◇正しく安全に御使用していただく為に、この説明書をよくお読みいただいた上で組み立て、ご使用ください。  
 ◇また、いつまでもご覧いただける様に大切に保管していただきますようお願いいたします。

《 取り扱い上の注意 》

- ◎腰掛けたり踏み台代わりにして乗らないでください。
- ◎立ち上がる時、天板に手をつけて支えに絶対にしないでください。
- ◎傾斜、凸凹した床面は避け、平らな床面に設置してください。
- ◎組立て式ですので、使用中に各部ネジ、ナット類のゆるみが発生する可能性があります。ゆるんだままでの使用を続けると、重大な事故につながる恐れがありますので、一ヶ月に一度は各部ネジ、ナット類のゆるみが無いか、安全にお使いいただくための点検をお願いいたします。
- ◎高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所は避けてください。
- ◎熱い物を天板の上に直接に置かないようにしてください。
- ◎表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤で汚れをおとし、乾いた布でよく拭き取ってください。シンナーやベンジン等は表面を傷めますので使わないでください。
- ◎正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。

完成図



《 品質表示 》

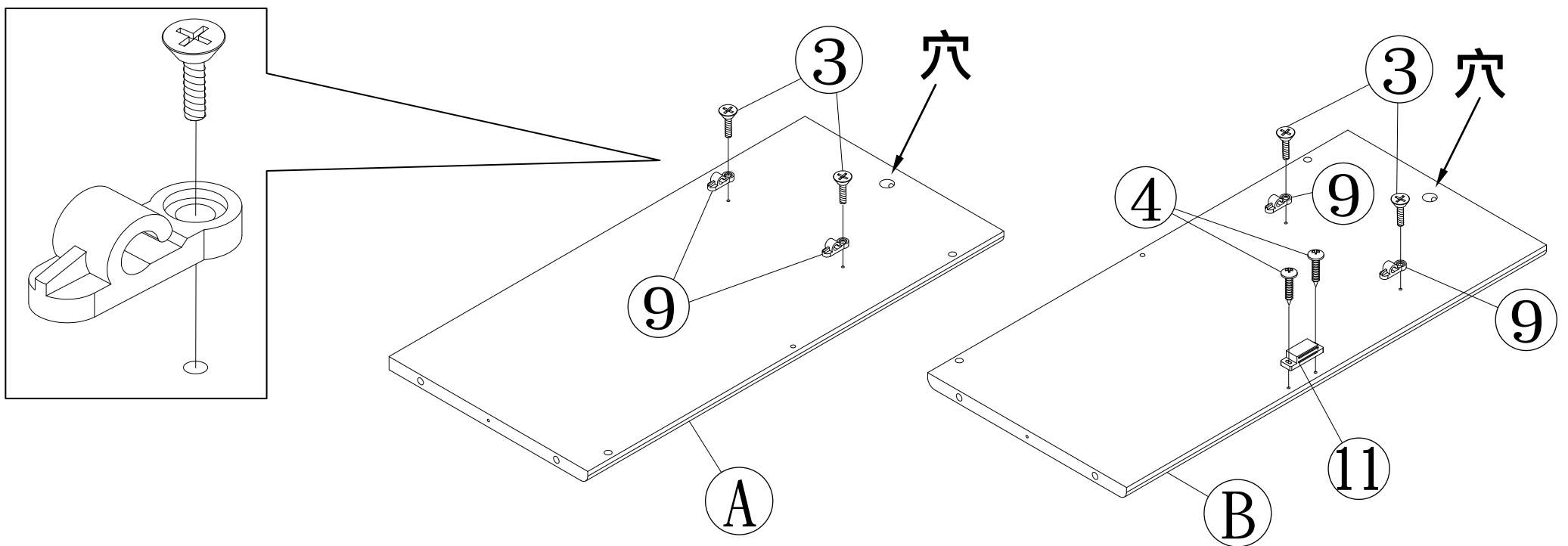
外形寸法  
 幅約 250 × 奥行き約 300 × 高さ約 480mm  
 主材(表面加工)  
 合成樹脂化粧パーティクルボード  
 (塩化ビニル)  
 表示者 株式会社 宮武製作所  
 大阪市東住吉区桑津 1-23-13  
 MADE IN TAIWAN

部品明細

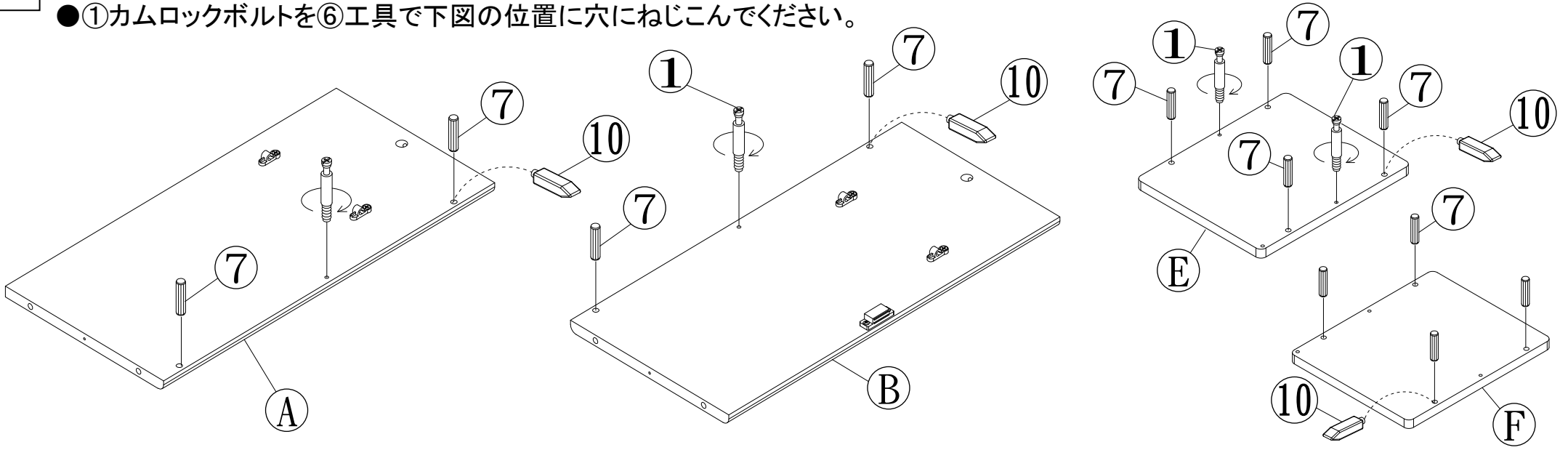
<p>Ⓐ 左側板 丸み 穴</p> <p>1</p>	<p>Ⓑ 右側板 丸み 穴</p> <p>1</p>	<p>Ⓒ 背板</p> <p>1</p>	<p>Ⓓ 扉</p> <p>1</p>	<p>Ⓔ 天板</p> <p>1</p>	<p>Ⓕ 底板 貫通穴</p> <p>1</p>
<p>Ⓖ 袋止め用リング</p> <p>1</p>					
<p>①カムロックボルト</p> <p>4</p>	<p>②カムロック</p> <p>4</p>	<p>③ボルト</p> <p>4</p>	<p>④丸木ネジ(黒色)</p> <p>2</p>	<p>⑤皿木ネジ(長)</p> <p>2</p>	<p>⑥工具</p> <p>1</p>
<p>⑦ダボ</p> <p>12</p>	<p>⑧軸</p> <p>2</p>	<p>⑨フック</p> <p>4</p>	<p>⑩ボンド</p> <p>1</p>	<p>⑪磁石</p> <p>1</p>	<p>⑫パッド</p> <p>4</p>

- 《 組立順序 》
- 組立て前に部品が揃っているかご確認ください。
  - 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。
  - プラスドライバーをご用意ください。
  - 各部のボルトはゆるく仮締めして組立てし、組立て完成後にしっかりと締め付けると組立てやすくなります。
  - 組立は2人以上で、必ず平らな場所で行ってください。
  - 商品や床、周辺の家具等に傷が入らない場所で、柔らかいカーペット等の上で組立を行ってください。

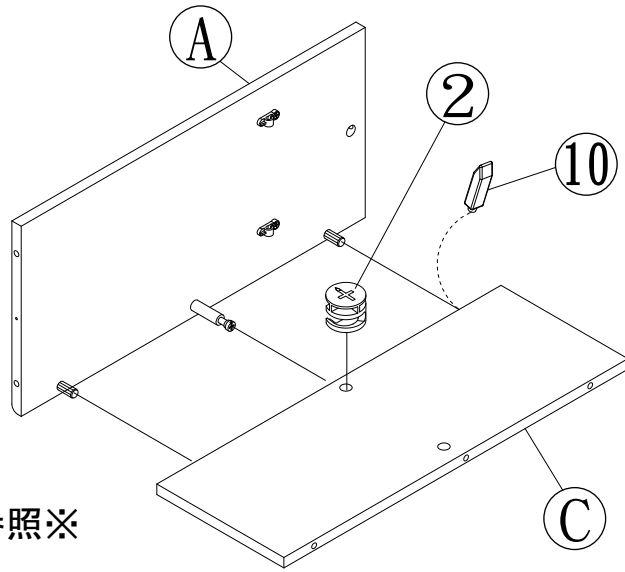
- 1 ● Ⓐ 左側板、Ⓑ 右側板を裏返して置いてください。(板の下に傷がつかないように布等をひいてください。)
- ⑨フックを方向に注意して、Ⓐ 左側板、Ⓑ 右側板に③ボルトで、⑥工具を使用して取り付けてください。
- Ⓑ 右側板に⑪磁石を④丸木ネジで⑥工具を使用して取り付けてください。



**2** ●(A)左側板、(B)右側板、(E)天板、(F)底板を下図の様に置いて、⑩ボンドをダボ穴に塗布して、⑦ダボを穴に差し込んでください。  
●①カムロックボルトを⑥工具で下図の位置に穴にねじこんでください。

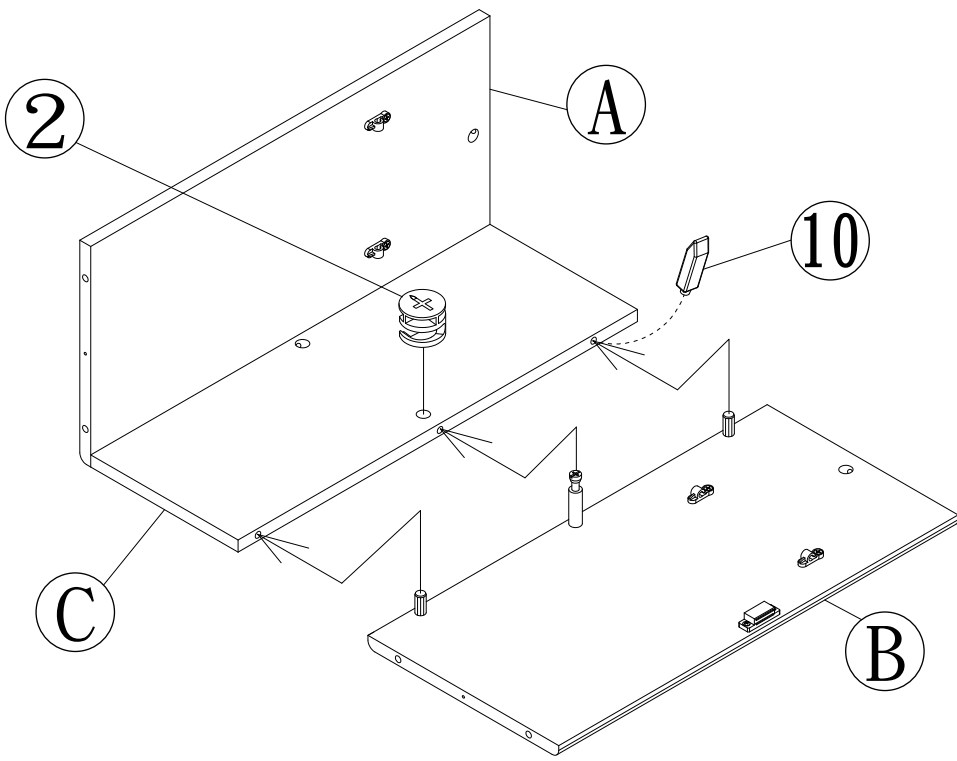


**3** ●(C)背板に⑩ボンドをダボ穴に塗布して、(A)左側板を(C)背板に差し込んで、②カムロックで取り付けてください。



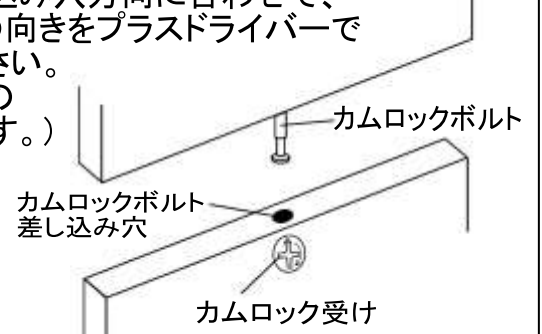
※右のカムロック取り付け方法参照※

**4** ●(C)背板に⑩ボンドをダボ穴に塗布して、(B)右側板の方向に注意して③で組み立てた(C)背板に差し込んで、②カムロックで取り付けてください。 ※右のカムロック取り付け方法参照※



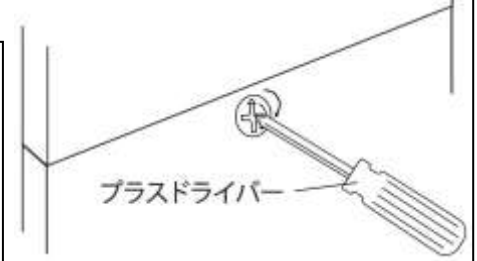
※ カムロックの取り付け方法 ※

**1** カムロックボルトの差し込み穴方向に合わせて、カムロック受けの△印の向きをプラスドライバーで合わせ、差し込んでください。(カムロック受けは△印の方向に穴が空いています。)

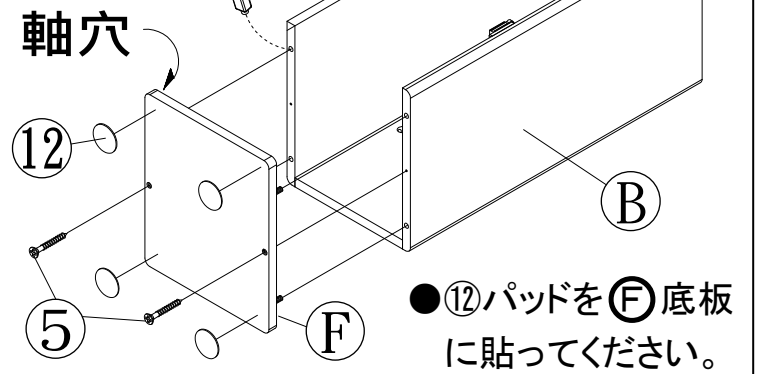


**2** カムロックボルトを差し込んだ後、カムロック受けをプラスドライバーで時計回りに最後まで締めて固定します。(※カムロックは無理に締めすぎると破損する恐れがあります。ゆっくり締め、きつくなったところで止めてください。)

●お願い●  
最後までカムロック受けを締めることで製品使用中のネジのゆるみは少なくなりますが、組立式ですのでネジがゆるむ場合がございます。定期的に各部位検して頂きますようお願い致します。

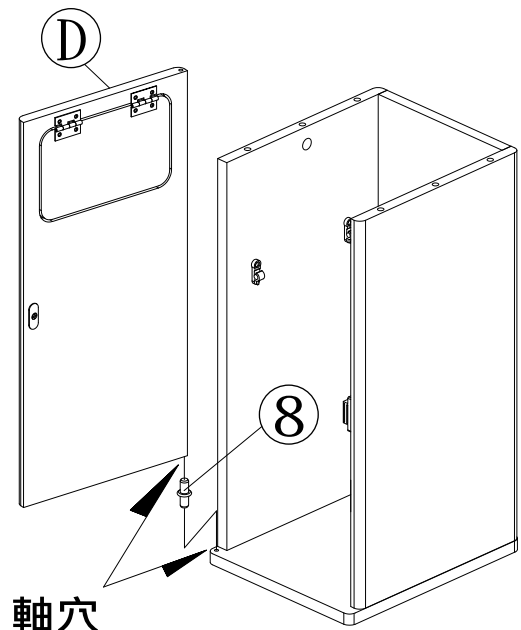


**5** ⑩ボンドをダボ穴に塗布して、図の様に④で組み立てた本体の底部に(F)底板を方向に注意して⑥工具を使用して、⑤皿木ネジ(長)で取り付けてください。

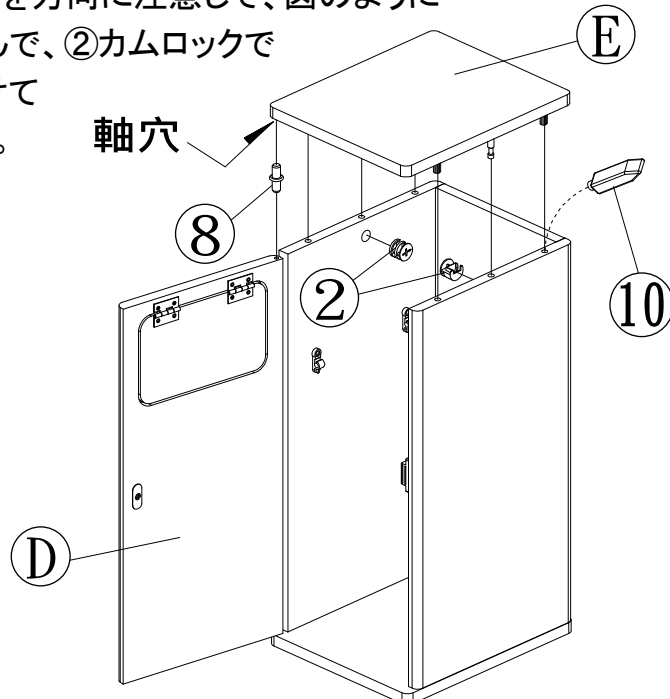


●⑫パッドを(F)底板に貼ってください。

**6** ●⑧軸を底板と(D)扉の軸穴に差し込んでください。



**7** ●⑩ボンドをダボ穴に塗布してください。  
●⑧軸を(D)扉の上の軸穴に差し込んで、(E)天板を方向に注意して、図のように差し込んで、②カムロックで取り付けてください。



**8** (G)袋止め用リングを⑨フックにはめ込んでください。

